

# MINT ホースナーズニュース

## がん化学療法患者のスキンケア

### 呼吸ケアとしての体位変換

新生児集中ケア認定看護師 山田恵

体位変換は褥瘡予防だけではなくありません。体位変換を行う必要がある人の多くは呼吸機能が悪い人です。また、体位変換には座位も含まれます。特に呼吸器装着中は、少しでもギャッジアップするようにしましょう。

#### <目的・効果>

- 気道クリアランス  
下気道に痰が貯留している場合でも、効果的にドレナージする事ができます
- 下側肺障害、換気血流比不均衡の予防や改善  
同一体位だと下方側の肺がつぶれ、空気と血流のバランスが悪くなります
- 肺容量の増加  
体位変換で下方の肺胞胸脱を予防すれば、肺容量は増加します
- VAP予防  
気道クリアランス効果や血流の増加がVAP予防に繋がります



#### <呼吸機能以外への効果>

- 褥瘡予防
- 循環動態の改善
- 安楽
- 早期回復

皮膚への影響: 殺細胞性抗がん剤・分子標的薬による皮膚障害

#### 1. 皮膚障害予防のための日常ケア

1) 皮膚の清潔: 低刺激性の洗浄剤(弱酸性、保湿成分入り)の選択、洗浄時に泡立てた洗浄剤を使用し、泡を転がすように皮膚に触れ、ぬるめのお湯で洗い流す。拭き取りは押さえ拭きとし、清潔保持の洗浄は、最小限の回数で!

注文が必要 (洗い流さなくて良いタイプ)

ベーテルF シルティ

キュレル 全身泡ソープ

ドラッグストアにあります

#### 2) 皮膚の保湿: アルコールをふくまないものを選択

注文が必要

セキューラML コラージュメディパワー

ニベア アトリックスハンドミルク

#### 3) 皮膚の保護:

化学的刺激の回避 (軟膏やテープは低刺激性を選択)、  
物理的刺激の回避 (皮膚を引っ張らないテープの貼り方と剥がし方の実践、手袋や靴下の着用、紫外線暴露対策として、日焼け止めクリーム塗布)

#### 2. 皮膚障害が発生した際のスキンケア強化

- 1) 清潔: 洗浄剤を低刺激のものに変更。洗浄剤の使用頻度を減らす。洗浄時の手技の見直し。
- 2) 保湿: 保湿時の使用頻度を増やす。保湿剤塗布後に手袋や靴下を着用する。

皮膚・排泄ケア認定看護師 嶽元とも子(内線7769)

基本的な事です。お困りの際には、各リソースにご連絡ください